



いなべ市が、
大きく変わり出している。

……クリエイティブに



Inabe City



(一社)グリーンクリエイティブいなべ



最近、いなべ市が“楽しそう”

そんな声を、まわりで聞く機会が増えています



Harta
KOMOREBI



例えば、パン屋

一気に増えた!

6店舗(2018年3月) → **18**店舗(2022年5月)
しかも人気店ばかり

例えば、カフェやランチ



どれもかわいい！



いなべ市に移住する人がどんどん増えて、
オシャレなお店が次々とオープンしている。

例えば、アウトドア

山辺にドキドキ



青川峡キャンプパーク
に加え、宇賀溪、農業公園と
話題のアウトドア施設が整
備されている。

そして、拠点となる、にぎわいの森



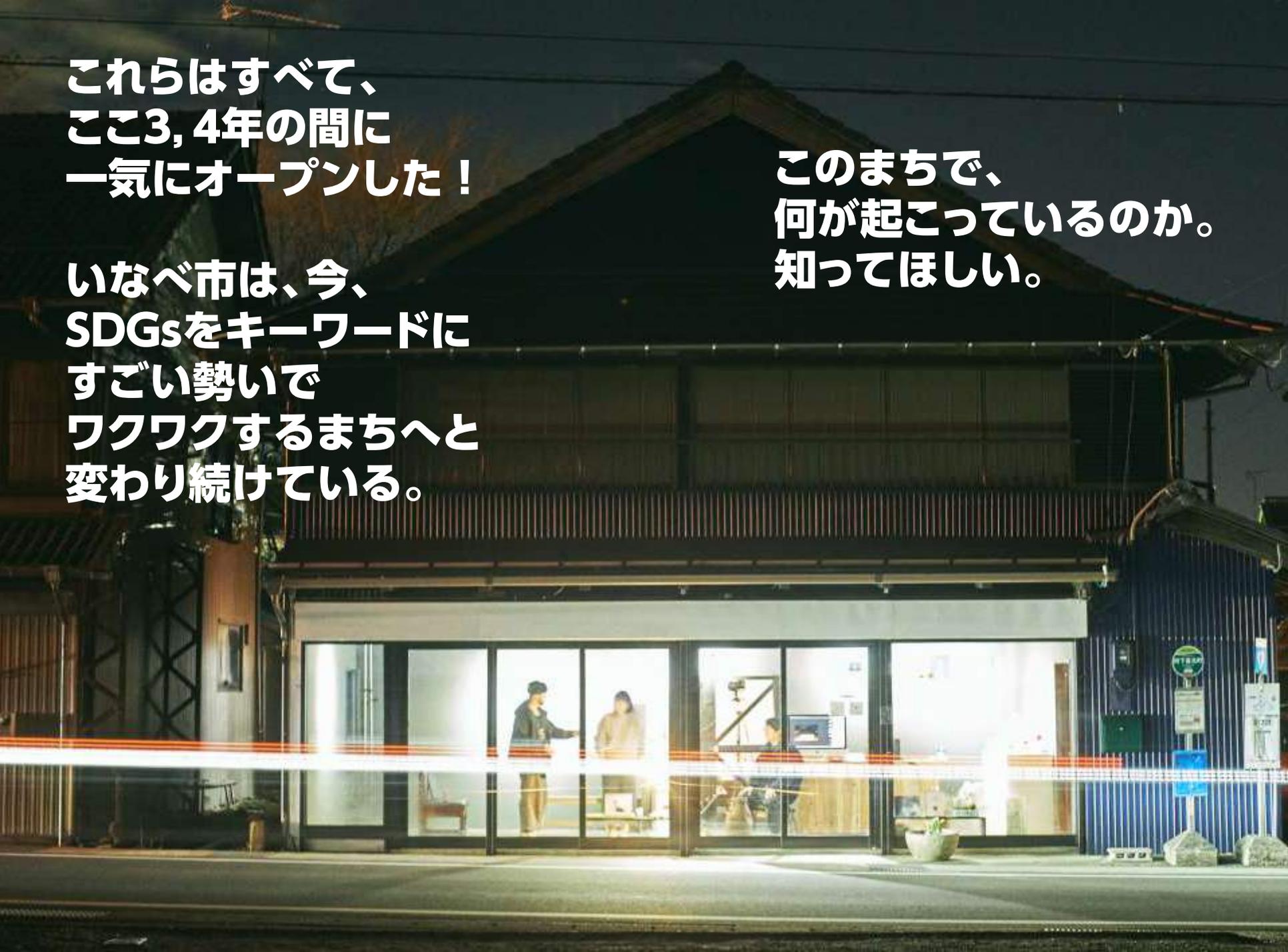
中学生・高校生にも
大人気!



これらはすべて、
ここ3, 4年の間に
一気にオープンした！

いなべ市は、今、
SDGsをキーワードに
すごい勢いで
ワクワクするまちへと
変わり続けている。

このまちで、
何が起きているのか。
知ってほしい。



いなべ市はこんなまち

いなべ市は、
鈴鹿山脈の麓に広がるまち
……自然の神秘に満ちている！



三重県の最北端に位置し、岐阜県と滋賀県に接する、東西文化の交流地。
山辺を中心に、キャンプやサイクリング等のアウトドアに最適。

SDGsのユニークな取組で、全国から注目されている。

名古屋から近い

2019年3月に東海環状自動車道の大安ICが供用を開始。

名古屋から車でのアクセスが50分と、さらによくなった。

2024年度には、市庁舎のすぐ隣に東海環状自動車道の北勢ICが開通予定。

名古屋から50分、
京都から90分のアクセスが実現



モノづくり工場が集まるまち

アルファードは、100%いなべ産



いなべ市はアルファードやベルファイヤーを生産するトヨタ車体や燃料電池自動車の高圧水素タンクを生産する豊田合成、デンソーなど大手自動車関連企業等が進出。

いなべ市の現状

・「グリーンクリエイティブいなべ」のまちづくりを開始した2015年以降、転入数が増加

→まちづくりに一定の効果があると推測

・特化係数が1を超える産業(いなべ市の特徴的な産業)は「製造業」「医療、福祉」「建設業」

→転入者が多様な生業を創出できていない

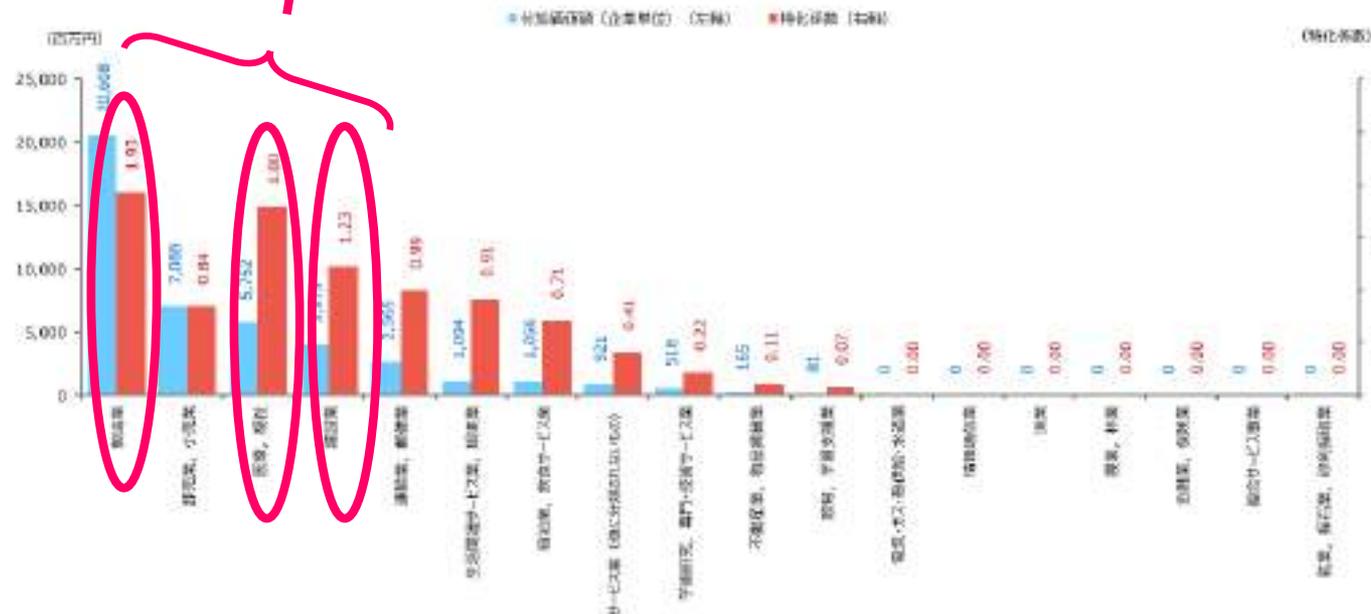
出生数・死亡数 / 転入数・転出数

● 転入数 (左軸) ● 転出数 (左軸)
● 出生数 (左軸) ● 死亡数 (左軸)
● 総人口 (右軸)

出典: RESAS「人口マップ」
(2020年8月26日取得)



産業大分類別に見た付加価値額 (企業単位)



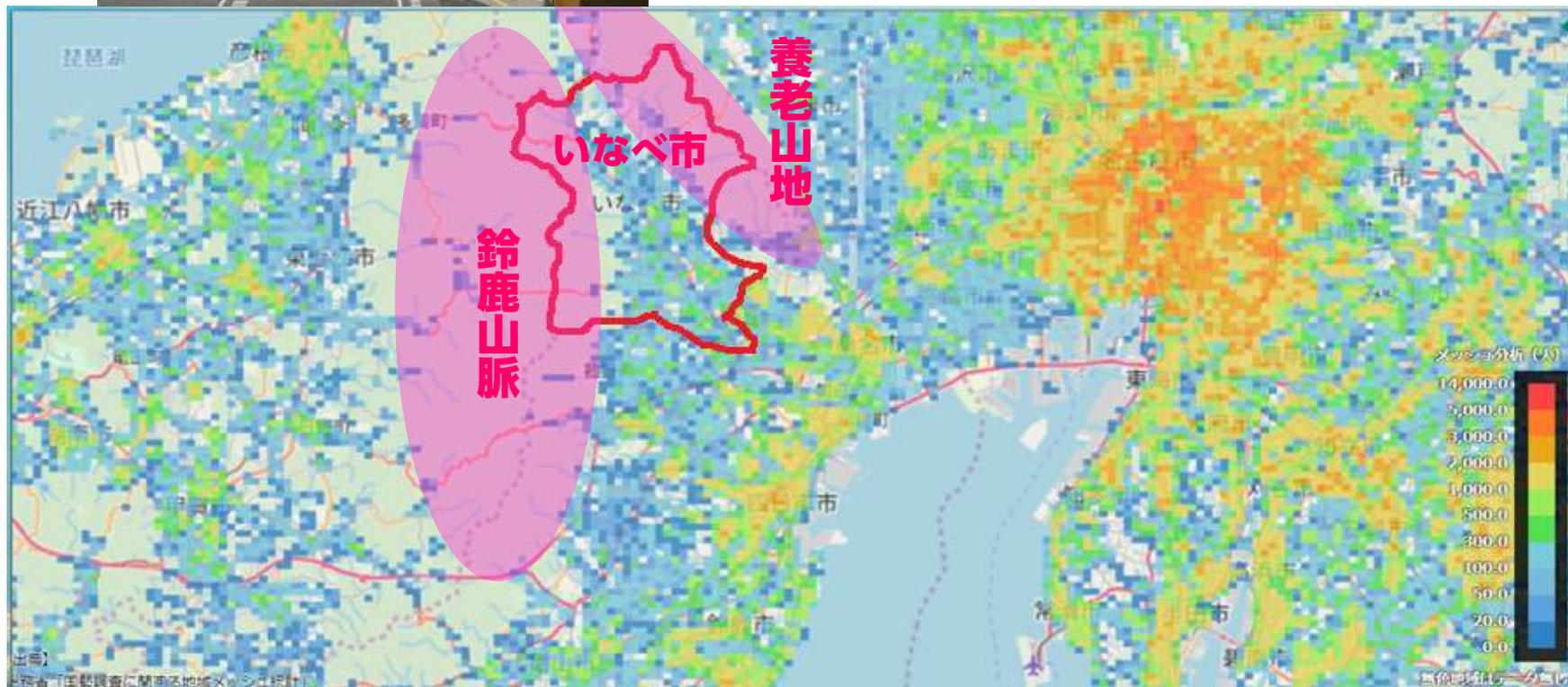
出典: RESASサマリー
総論、産業
(2020年8月26日取得)



いなべ市における山と人口メッシュ

いなべ市は西側に鈴鹿山脈、北側に養老山地がそびえ、その麓に街が広がっている。

人口メッシュを俯瞰すると、山に近い部分に人口が少なく、名古屋方面にかけて人口が多い、**西低東高**の状況だ。



出典：RESAS「人口マップ」2015年、総人口の人口メッシュ

2020年7月 北村誠吾 地方創生担当大臣 視察



2020年7月19日、SDGsのモデルの例として、北村誠吾 地方創生担当大臣がにぎわいの森や、市内の施設を視察した。

北村大臣は、一連の視察について「大変意義深い」と語った。

2020年7月 SDGs未来都市・自治体SDGsモデル事業に選定



「にぎわいの森」オープンと 「グリーンクリエイティブいなべ」のまちづくり



いなべは、今、SDGsをキーワードに大きく変わり出した

**2019年5月、市の新庁舎隣にオープンした
行政の商業施設「にぎわいの森」。**

**ここを拠点にした、カジュアルなSDGsのまち
づくり「グリーンクリエイティブいなべ」が注目
されている。**



Kitsch et Bio



For bio - the good
THE
Rob
Inabe Hütte



r26



魔法のぼん



全日本
FUCHITEI
THE BREAD & BUTTER



Inabe's Shop



にぎわいの森を彩る店舗たち

施設マップ
/ Guide Map /

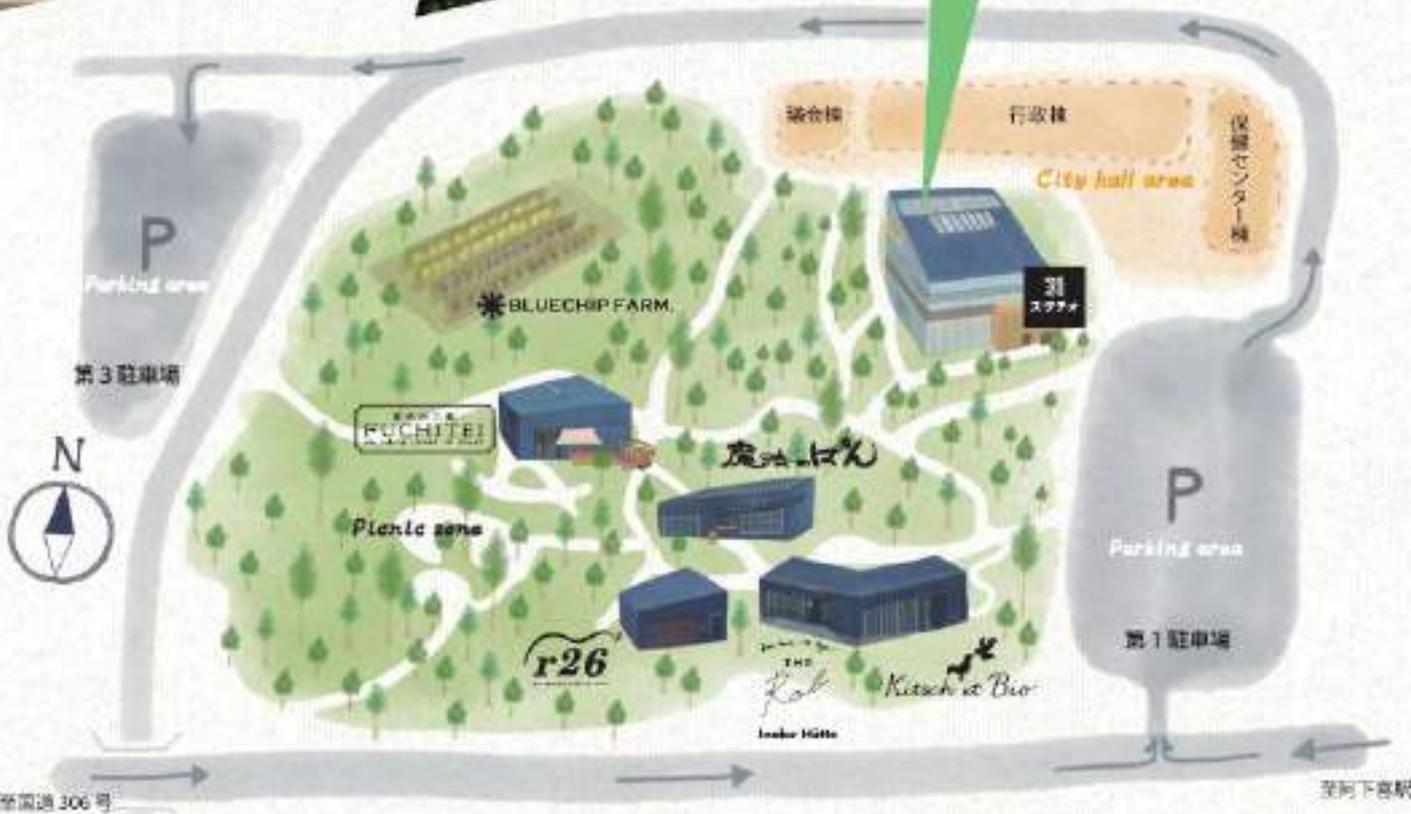


31 スタジオ | Infomation
総合案内

日々の魅力をおこなうスポット、市内で数々のイベントをはじめ、にぎわいの森のご案内など、さまざまな情報をお届けするインフォメーションコーナーです。

メニュー

庄内林どろろ大ササも丹根町産の食卓・カフェ、2Fには秋祭り・日産量がある建物です。トイーン・授乳室・日産量りともありますので、授乳スペースとしても自然にご活用ください。茶会室・カフェは平日のみ 11:30~13:30 まで利用可能。(アエトオーダー 13:00)



・にぎわいの森
面積は

約1.2ha

・新庁舎エリア
全体の面積は

約3.6ha

・にぎわいの森は
新庁舎全体の

1/3

にぎわいの森は、「おいしそう！」だけじゃない

食肉加工屋FUCHITEI



いなべ市のものがいっぱい！

- ①いなべ市のアマナツで
つくったソーダ
- ②北勢町のサクラポークで
つくったソーセージ
- ③いなべ市でとれた野菜
- ④大安町でとれた大安桜米

キッチンエビオいなべ



にぎわいの森の特徴

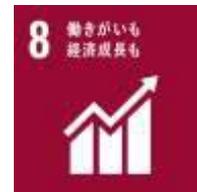
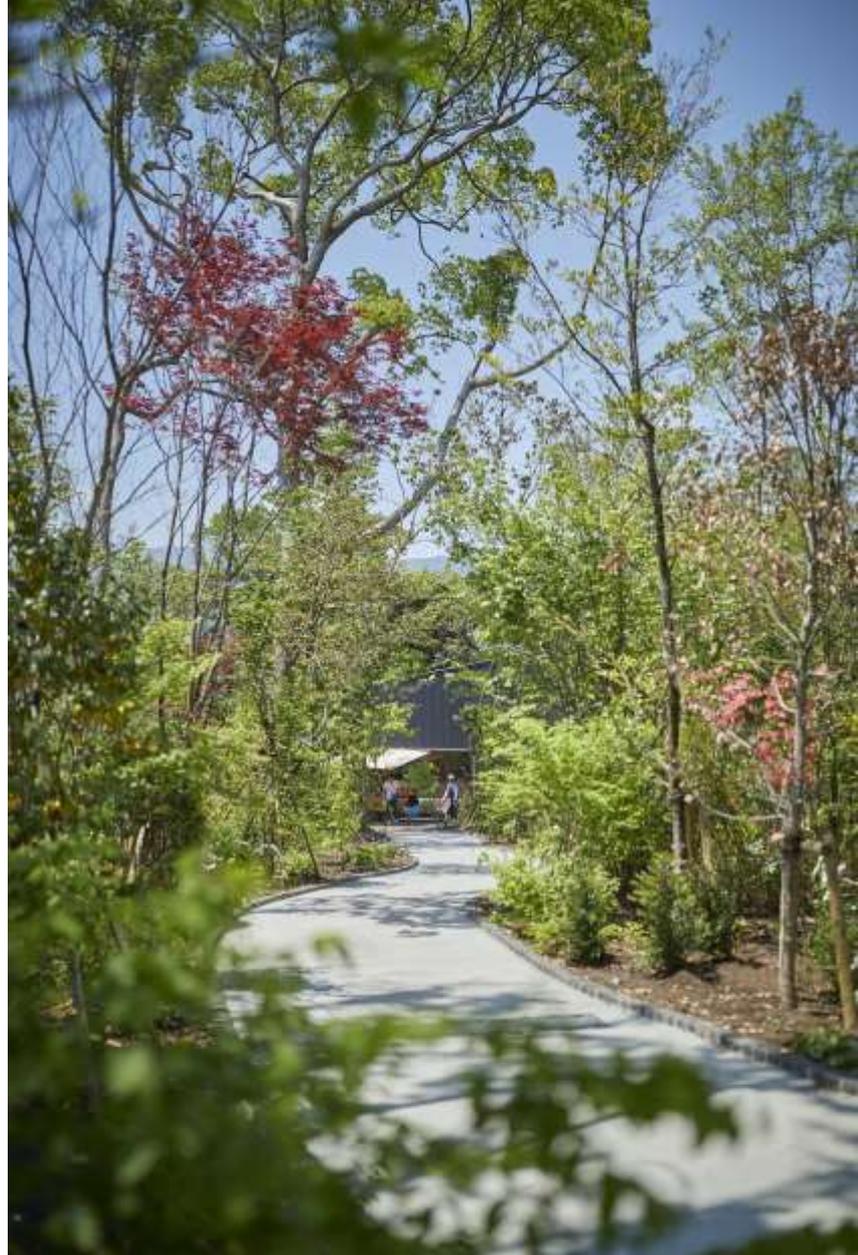
グリーンインフラとしての側面

放棄された森は、土砂災害や獣害につながる。

程よく整備し、自然のままを活用して人が森に入ることによって防災につながる。

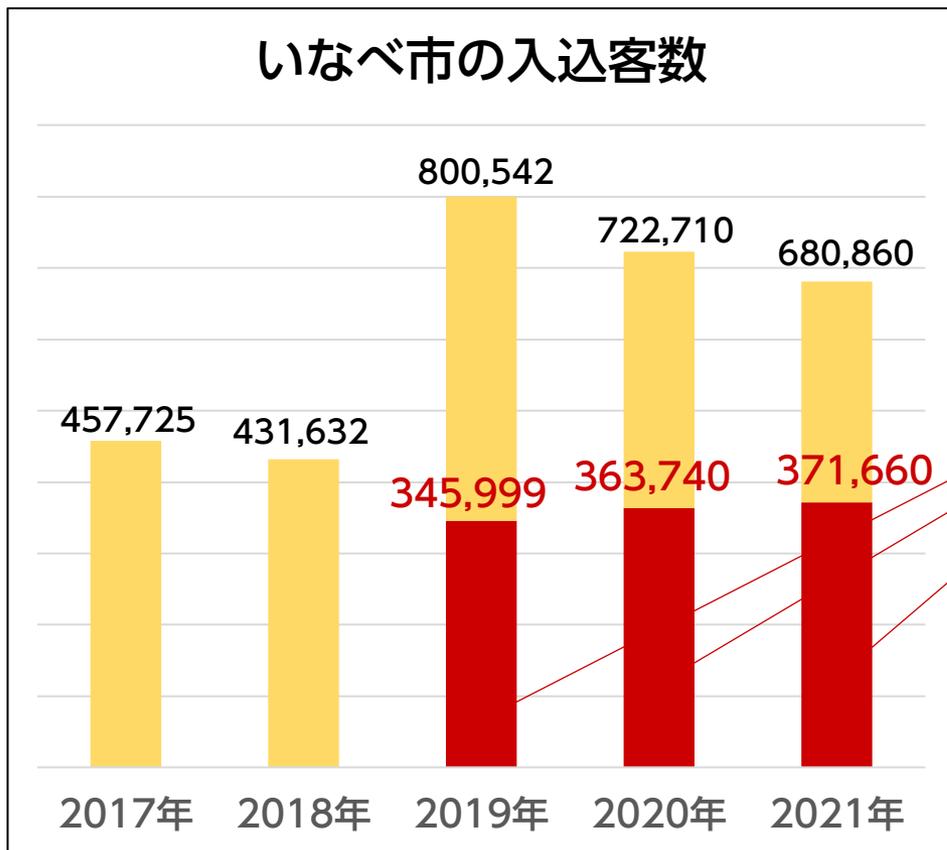
→グリーンインフラ

にぎわいの森は森林の放棄地を整備。雨水を貯留でき、トイレの水等に利用。地中熱も活用してCO2排出削減へ。



参考

いなべ市の入込客数



コロナ禍でも堅調

にぎわいの森の来場者数

年間で**35万～40万人**

※各店舗のレジカウントに係数をかけたもので算出

にぎわいの森で
いなべ史上、最大の
大交流時代が訪れている

2021年 いなべ市観光客数ランキング

1位	にぎわいの森	371,660人
2位	阿下喜温泉あじさいの里	97,605人
3位	いなべ公園	65,020人
4位	藤原岳	50,000人
5位	竜ヶ岳(宇賀溪を含む)	42,771人

▶ 東海圏に加え、
関西圏のお客さまも。

SDGsをものさしにして、いなべは今、変わろうとしている。



桐林館(北勢町阿下喜)



絵本とこども道具kiwi
(藤原町市場)



MY HOUSE 山の麓の雑貨と喫茶
(北勢町新町)

それをボクたちは、

GCI

Green Creative Inabe

グリーンクリエイティブいなべ
と呼ぶ

GCI

Green Creative Inabe

グリーン
クリエイティブ
いなべ

とは？

Green
グリーン

いなべにあるもの
豊かな自然、人、技術、
食、伝統、農作物……
資源



Creative
クリエイティブ

いなべならではの
SDGsの発想と感覚で
都会の人に**オシャレ・カワイイ**と
感じてもらうように磨き上げる
感性

**「あ！いいね」が
街に増えていく**

カジュアル・オシャレ・カワイイが基調



▲野外レストラン
EAT WITH NATURE
(にぎわいの森)



unplugged

▲地元の杉を使った
ブルートゥーススピーカー制作体験



◀◀イルミネーション
(にぎわいの森)



▲梅林公園の梅を使った
シロップ作り体験



雨の日だけ葉っぱがお金になる▶
未就学児対象
はっぱでおかいもの

地域の資源を活用し、アレンジ

「お茶のぶさん」
古くから地域のみなさんに、
親しまれてきたお茶の味を、
そのお茶の味を大切に使い、
グリーンティとイチゴの味を合わせたお茶の味を、
口に含んだ瞬間、濃厚な味が舌に広がります。
ぜひ一度の試飲、お茶の味をぜひ味わってください。

豊かな緑を、
カラフルな実りに。
地域の素材を、
カジュアルに。
自然を愛する
それが、
いなべの流儀。

濃味 いなべ市
濃味 いなべ市



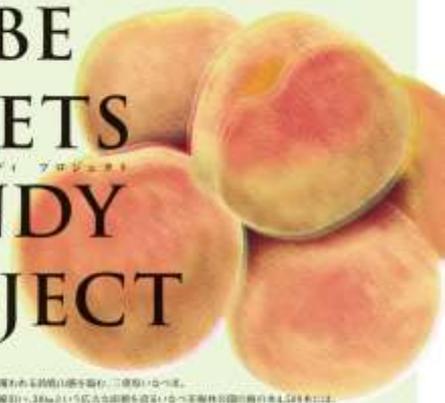
お茶のぶさんのかりんとう
OCHA NOBU SAN NO KARINTO
期間限定 石樽茶



右北東部のスイーツブランドがSDGsの観点から、
食品廃棄物となるいなべの産実をスマートに商品化

INABE SWEETS DANDY PROJECT

いなべ スイーツブランド プロジェクト



伊勢白蜜を主成分とし、手造りで生産されているお茶の味を、2種類のフレーバー、
濃厚な味わいにする。30gの1パックで100kcal未満のカロリーを誇る。いなべの産実の活用も、SDGsの観点から、
食品廃棄物となるいなべの産実をスマートに商品化
「いなべの産実」を主成分とする。スイーツブランドのいなべの産実の活用も、SDGsの観点から、
食品廃棄物となるいなべの産実をスマートに商品化
「いなべの産実」を主成分とする。スイーツブランドのいなべの産実の活用も、SDGsの観点から、
食品廃棄物となるいなべの産実をスマートに商品化

12 つくる責任
つかう責任



フェアトレードタウンに認定(全国で6番目、三重県初)



2019年9月、いなべ市は日本で6番目の「フェアトレードタウン」に認定された。

フェアトレードは、発展途上国の商品を、適正な価格で購入することを通じ、立場の弱い途上国の生産者や労働者を守ろうという運動。

いなべ市では、フェアトレード商品を市内で販売するほか、地産地消にも取り組んでいる。

地域で捨てられていた食材をドリンクに



これまで十分活用されずに、捨てられていた**藤原町山口の桑の実**や、**藤原文化センターにあるヤマモモ**、**梅林公園の梅の実**に着目。

食品廃棄をなくそうと、地元の果実ドリンクを販売する業者と連携して、にぎわいの森でソーダとして販売。

好評を得た。

これは、地域で捨てられていたヤマモモ



藤原文化センターの
玄関前にヤマモモの木が
あります。



6月頃
こんな実ができます。

12 つくる責任
つかう責任



それが
ソーダに！

大人気！



妄想会議 定期開催



【コンセプト】

いなべらしく、そして自分らしい未来を見つけるには妄想くらいのゆる～いアイデアがいいと思う。

偉い人たちは、お堅い会議ですぐ「できること」に落とし込もうとするから面白くないんだ。

できるかどうかわからないけど「やりたいこと」「楽しいこと」を一緒に妄想しよう。

ライト兄弟の妄想は、飛行機を生んだ。
ジョン・レノンの妄想はメロディとなって、世界を動かした。

このまちも、一緒だ。

常識を一旦捨てて、心のままに描く未来のカタチを話し合おう。

いなべ市SDGsのこれから

次のステージは

山辺へ

ワクワク、オシャレ、カワイイを放棄された山辺へ



市の中心にある商業施設「にぎわいの森」を、成功例として、鈴鹿山脈の山辺に自然や地域資源を活用した「遊び」ゾーンを、市民の皆さんや企業などと連携して設置。

2021年2月～ モバイル・ヒュッテ・プロジェクト



パートナー

- ・ダイハツ工業株式会社
- ・地域の特産品販売者

**未活用の軽トラックが
オシャレな店舗に大変身。
山辺に店舗群が出現！**

**どこか1拠点ではなく、手軽に
広大な山辺ゾーン全体の
持続可能な繁栄を実現。**

**地方で多くの世帯が所有し、十分に活用されない軽トラックを利用。
ダイハツ工業とタグを組み、移動型屋台ユニットを開発して、豊富な山辺
資源をカジュアルに、そしてオシャレに演出する。
この仕組みを使えば、いつでもどこでも、オシャレなマルシェ会場に大変身。**

2022年度、オープン



北欧ブランドのアウトドアフィールド建設



北欧デンマークの「ヒュッゲ(※)」を雄大な自然とともに楽しめる施設。

いなべ市の宇賀溪に”Hygge(ヒュッゲ)”をテーマにしたアウトドアフィールドをデンマークの有名アウトドアブランド「ノルディスク」と連携し、設立・運営する。

※ 「ヒュッゲ」とは

「デンマーク」の語源で、豊かな時間の過ごし方や暮らし方、心の持ち方を表す言葉。

ほっと癒される心地よい時間と空間、その体験を通して得られる幸福感のことで、近年欧米メディアでも注目されている。

これからのまちづくり

にぎわいの森を核に、 SDGsを軸にした地方創生を推進

- ・ 山辺のカジュアル化
- ・ つながりの場
- ・ 人づくり
- ・ 新たな価値の創造
- ・ 協働の場
- ・ シビックプライドの醸成 などにより



いなべを舞台に輝く
主人公を増やしたい

まちづくり組織の設立・運営

地域商社機能、ツアー造成等のDMO機能、まちづくり機能
をもって、にぎわいを継続